

DFCほっと♪ニュース!

日本老年看護学会第14回学術集会のご案内

その名の通り、高齢者の看護に関する研究発表や講演・交流の場となる全国学会が、今年の9月に札幌で開催されます。なんと！我らの井出代表が、この学術集会長を務めます。

9月26日(土)は、井出代表の講演のほか、認知症に関する書籍も有名な大井玄先生(東京大学名誉教授)の講演や認知症の当事者が演奏する「楽団 FUKU」の出演、さらに、翌27日(日)には、認知症ケアに関する一般公開シンポジウム(無料)が開かれるなど、認知症に関連した内容が盛りだくさんです。場所は、札幌コンベンションセンターです。ご案内のチラシを同封しましたが、より詳しい情報が欲しい方は、日本老年看護学会のホームページ(<http://www.rounenkango.com/>)をチェックしてみてください。



認知症フレンドシップクラブ協賛店のご案内!

クラブの活動にご賛同いただき、メンバーの皆さまを応援して下さっている協賛店が、現在14社(店舗)あります。これらのお店では、メンバーズカードを提示することでクラブ特典がもらえます。クラブの発展を祈りつつ、ぜひこれらのお店を利用して、輪を広げていきましょう!

※協賛店だった「Quilt Cafe Ciel」さんは、認知症フレンドシップストアに認定されました。



【協賛店】 「榊ワールドプランニング」「北の海手箱 風(ふう)」「酒肴酒菜 掌(てのひら)」「酒と肴 く〜」「和喰今昔生活酒家 文化食堂」「おいしい村 月夜のためき(本店)」「おいしい村 月夜のためき(南一条店)」「和食ダイニング なかなか」「やきとり PUB 一文銭」「やきとり ちょっと一杯」「大安居酒屋 日の出本舗」「地球料理 痛快食堂」「味わい 月灯り」「居酒屋 ばんらい堂」

※全店ご利用代金から10%サービス
※※「榊ワールドプランニング」は、学会会場などでの書籍直販のみ対応
※※※クラブ特典をご利用の際は、メンバーズカードをご提示ください

報告

「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」でマックスバリュー東雁来店様から文具等のご寄付をいただきました。皆様のご支援に心より感謝申し上げます。

現況報告(2009年3月現在)

会員数:216人, DFサポーター数:30人, 認定ストア数:7社(店舗), 協賛店数:14社(店舗)

編集後記

前号No.1の発行が昨年9月でした。季節ごとに…と思っていたのですが、なかなか予定通りにはいかず反省する日々です。事務局の仕事も全般的に遅れぎみで、新規入会の手続きなどでご迷惑をおかけすることも。そこで、事務局に新しい助っ人をお招きしました。この助っ人は、クラブホームページのブログで既に登場しています(要チェックです♪)。この新体制で、ますます活動を盛り上げていきたいと思っておりますので、これからもよろしくお願ひします!!(内ヶ島)



認知症フレンドシップクラブ
NEWS LETTER

2009年春 No.2

e-yo!

認知症フレンドシップクラブ事務局

〒061-0293 北海道石狩郡当別町金沢1757
北海道医療大学地域保健看護学講座内
tel/fax. 0133-23-1462



「ブラボー！」

認知症フレンドシップクラブ代表 井出 訓

どこかボタンを掛け違えてしまったような、そんな気持ち悪さをぬぐえないお天気続きの冬でしたが、会員の皆さまにおかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

さて先日、幼稚園の年長組にいる娘の音楽発表会を見に出かけました。この娘が通う幼稚園には、60歳を少し出たぐらいにお見受けする男性の園長先生がいらっしゃるのですが、この園長先生がなかなかユニークな方なのです。そのおだやかな風貌からは想像もできない、などという大変失礼なのですが、かつてはニューヨークのジュリアード音楽大学で勉強をされていたとか。そのせいなのか、園児たちの演奏や歌の後には「ブラボー」と声をかけてあげてくださいと、発表会が始まる前に掛け声の練習をさせられました。発表会はというと、素朴でかわいらしい歌声や演奏ばかりで、まさに「ブラボー!」。園長先生も自らピアノを弾きながら「ブラボー!」と子供たちに声をかけていました。ですがその一方で、声を合わせて練習した父母席からは、拍手は起こるものの「ブラボー!」の掛け声が出てきません。そこで、わが娘の出番が終わるや「ブラボー!」と大きな声を上げると、一緒に来ていた3年生の息子に「お父さん、恥ずかしいからやめて。友達がこっち見てたよ!」と怒られてしまいました。

確かに、多くの人がいる中で手を挙げたり声を出したり立ち上がることは目立ちます。また、注目されることを恥ずかしく感じることもあります。大勢の人の中に黙って隠れていれば、何の注目を受けることもなく、害を被ることも少ないのかもしれませんが、さすがに恥ずかしさを超えて声を上げ立ち上がるだけの価値ある「ブラボー」なことや、そんな声を耳にしてこぼれる子供たちの笑顔のように素敵なことが、私たちが暮らしている社会にはたくさんあるのではないかと思います。

認知症フレンドシップクラブは、ボランティア活動を行う非営利組織ですが、このボランティアという言葉には「自発性」という意味が含まれているのだそうです。つまり、社会の中で自発的に手を挙げ、声を上げ、立ち上がることが、まさにボランティアに求められていることなのだと思います。私たちの活動の一つに、認知症フレンドシップストア活動があります。これは、地域の中で認知症バリアフリーの店舗として自発的に手を挙げて立ち上がってくださる店舗を、フレンドシップクラブで認定していく活動です。ですが、様々な店舗などに事務局から出かけていって「認定を受けませんか?」といった積極的な勧誘は行っていません。それは、私たちが求めている自発性という意味合いから外れると考えるからです。現在、北海道内の8つの店舗が自発的に手を挙げてくださり、地域の中にある認知症バリアフリーの場所として立ってくださいます。また、認知症フレンドシップクラブでは、クラブメンバーの方々が自発的にいろいろな店舗に働きかけてくださり、ストアの方々が立ち上がるお手伝いをしてくださることも歓迎します。私たちの暮らす地域が、認知症の人やそのご家族、介護者の方々にとって、本当に安心して暮らせる場となるよう、一人ひとりが自発的に手を挙げ、声を挙げて立ち上がり、年老いた人も若い人も、障がいがある人もない人も、みんなそろって「ブラボー!」と叫べるような社会を、皆さんと一緒に作っていただけると願っています。ぜひとも、皆様のお力をお貸しください。



認知症フレンドシップクラブ事務局

〒061-0293 北海道石狩郡当別町金沢1757 北海道医療大学地域保健看護学講座内
Tel / Fax. 0133-23-1462 E-mail. df-club@hotmail.co.jp



認知症フレンドシップクラブの活動報告

2008年度はたくさんの取材をいただきました！

クラブのことを広く知っていただくために、2008年度はいろいろな形で宣伝活動をしてきました。そのひとつが、前回のニュースレターと一緒に送りましたリーフレットです。会員2倍化計画（詳細は前号No.1を参照）は常時進行中ですので、ぜひともよろしく願いいたします♪

この他、北海道新聞社やNHK札幌の取材などなど、本当にたくさんの取材をいただき、そのたびに多数の問い合わせが寄せられました。関係各位に感謝申し上げます。また、NHK札幌では、クラブを紹介するニュースが放映されましたが、ご覧になりましたか？今回は、その番組に登場したDFサポーターの岩城治男さんに、活動の様子をご報告していただきました。

DFサポーターの活動から

DFサポーター 岩城 治男

私の座右の銘は「相手に笑顔を与える」である。DFサポーターの活動の際にも、おおいに笑いを振りまいている。コミュニケーションは、介護のすべての場面で一番大事なことでありと肝に銘じて活動している。五感（加えてもうひとつ）を総動員して、そして相手の置かれている環境をよくよく観察してからでないと、その相手に正しく向き合うことが出来ない。そこには信頼関係も生まれれないと思っている。

市内の還暦を過ぎた男性Sさんと活動する機会が3度あった。初回は、5月に石狩川河口の灯台付近の散策と鯉の湯で楽しんだ。“喜びも悲しみも幾年月”は、木下恵介監督の弟さんの曲であると話ながら一緒に唄った。また、“夏の思い出”を唄いながら、石狩の（指定された）木は砂浜のカシワ、花ははまなす、そして鳥はカモメであると説明したところ、いろいろな人に会って話を聞くのは楽しいと言ってくれた。2回目（7月）の活動に行った時に、前回の活動の後、帰宅したSさんが“喜びも悲しみ幾年月”や“夏の思い出”を鼻歌していたと奥さんが報告してくれた。

次の活動の時も、はしゃぎながら歌を唄おうと考えている。



認知症フレンドシップクラブ主催「認知症セミナー」のお知らせ♪

長年にわたって下町のクリニックで認知症の臨床を積み重ねられてきた松本一生先生をお招きして、「認知症ケアのこころ」というテーマでご講演をいただくこととなりました。講演や書籍等でご存知の方も多いかと思いますが、豊富なご経験に基づくお話はとても心に響きます。ご案内と申込み用紙は別紙同封しております。お仲間をお誘いあわせの上、ふるってご参加ください！

講師：松本一生先生(松本診療所もの忘れクリニック院長・大阪人間科学大学教授)
日時：2009年4月28日(火) 10:30~12:00
場所：北海道医療大学札幌サテライトキャンパス(中央区北3条西4丁目日本生命札幌ビル5階)
参加費：500円(クラブメンバー)、1,000円(一般) ※定員(100名)になり次第締切らせていただきます



認知症フレンドシップストアーのご紹介

認知症の人やご家族が、気兼ねすることなく安心して利用できる“認知症バリアフリー”を目指す店舗を、認知症フレンドシップストアーとして認定して、クラブのホームページで紹介しています。今回は、前号No.1以降に、新たに加わった3店舗をご紹介します。

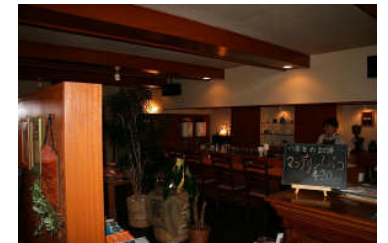
Quilt Cafe Ciel (札幌市東区北47条東7丁目1-22 TEL: 011-702-3035)

これまで協賛店としてご協力いただいていたキルトカフェ・シエルさんが、認定店になってくれました。豊富なキルト生地とかわいい雑貨に囲まれていただくお茶は「幸せ」の一言。ここの美人店長さん、実は井出代表のお友達！ぜひ一度会いに行ってみてください♪
【クラブ特典】カフェ代金を10%off



和田珈琲館 (札幌市東区北49条東16丁目7-3 TEL: 011-785-5778)

お食事メニューが充実しているので、ランチもディナーも大満足！Jazzが流れる店内では、夜な夜なライブが繰り広げられることもあるとか…。マスターのドラムが聴けるかも♪なジャムセッションのスケジュールはお店にお問い合わせください♪♪
【クラブ特典】700円以上お食事をされた方にアイスクリームをサービス



仙龍 (岩見沢市7条西21丁目2-3 TEL: 0126-25-0128)

岩見沢の住宅街にあるこのラーメン店の人気メニューは、広東麺と餃子！！餃子は皮がもちりり最高＆ボリューム満点♪ラーメン好きの我々にはたまりません。そして驚きは、ここの店長さん！？なんと、自費出版で絵本を出しているのです。是非お立ち寄りを♪
【クラブ特典】全品100円引き



※クラブ特典をご利用の際は、メンバーズカードをご提示ください

前号No.1でご紹介した認知症フレンドシップストアー4店舗



まどべカフェ すとんぶ
月寒東3条7丁目1-6



創作どら焼き ふくらか
本店：月寒3条5丁目6-1
琴似店：琴似1条3丁目3-12



活かに水産市場 いなば食品
函館市若松町9-14
どんぶり横丁内



Farm 弦
長沼町東1線北13